



立命館宇治中学校

2026 年度入試の変更点



①自己推薦 IC が 3 科目（国算理）の模試偏差値でも資格応募可能

自己推薦 IC 資格応募要素の模試偏差値の対象科目を、従来の「4 科目」に加えて「3 科目（国語・算数・理科）」も可（4 科目と 3 科目の併用も可）とします。

②推薦入試資格応募の際の模試偏差値、小学校成績の取り扱いの変更

- 自己推薦 IC については、従来より設定している模試偏差値基準を資格応募の「目安」として扱います（昨年度入試までは模試偏差値基準を資格応募の「要件」として扱っていました）。
- 自己推薦 IC・SA 推薦の資格応募時に提出する小学校 5・6 年生の成績資料を、従来の「通知表の写し」から小学校発行の「調査書」（3 段階評価または 5 段階評価で記載されたもの）に変更します。
- 自己推薦 IC の資格選考は①模試偏差値結果（後半期の結果を含む上位結果 2 回分の偏差値ポイント）、②英語資格（英検級位やその他の英語力試験のスコアに応じた加算ポイント）、③小学校 5・6 年生の調査書（5・6 年生の内申ポイント）の 3 つの要素から総合的に判定します。なお、2025 年度から「英検準 2 級プラス」新設に伴い、当該級位に関わる模試偏差値基準および英語資格加算ポイントを新たに設定します。
- SA 推薦については、従来より設定している模試偏差値基準を資格応募の「目安」として扱います。また、その資格選考は①模試偏差値結果（後半期の結果を含む上位結果 2 回分の偏差値ポイント）、②特技種目の実績、③小学校 5・6 年生の調査書（5・6 年生の内申ポイント）の 3 つの要素から総合的に判定します。

③自己推薦 IC・SA 推薦入試の筆記試験は 2 科目（国算）の標準テスト

自己推薦 IC・SA 推薦の入学試験当日の筆記試験内容を、従来の「4 科目（国語・算数・理科・社会）の標準テスト」から「2 科目（国語・算数）の標準テスト」に変更します。また試験時間についても、従来の「4 科目で 80 分」から「2 科目で 50 分」に変更します。

④内申型入試の資格応募に関する変更

内申型入試の資格応募期間を推薦入試と同一（11 月下旬～12 月上旬の一期間のみ）にし、両方の資格について同時に応募可能で、またその際は同時に資格選考および結果通知を行います。

⑤B 日程一般入試は「2 科目（国算）」受験

B 日程一般入試の受験科目を、従来の「3 科目（国語・算数に加えて、理科または社会のいずれか 1 科目選択）」から「2 科目（国語・算数）」に変更します。

詳細については、2025 年度開催の各種入試説明会・相談会にて説明いたします。